

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

世界中で認められ、求められる「モノづくりソリューショングループ」を目指す

営業利益
60億円CO2排出量
12%削減廃棄量
5%削減ROIC
8%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業・製品のポートフォリオ改革

高機能・高付加価値製品を中心に、不採算領域整理とラインアップ最適化を推進。設計革新と技術進化を組み合わせる製品ライフサイクルを戦略的に運用

3. 人財力最大化

働きがいと働きやすさの両立で組織の持続力を支援。育成機会と評価制度見直し、個人キャリア成長と組織競争力を向上

2. 環境・社会ソリューション事業

脱炭素と資源循環実現を軸に新収益源を創出。共同研究事業化を加速し、顧客のコスト削減と規制適合を同時に達成

4. 高効率な戦略投資

投資判断基準を厳格化し、投資効果優先で資本配分最適化。デジタル化・自動化投資優先で生産性と利幅向上

③ 対処すべき課題

① 海外展開と市場需要の課題

- 海外展開の遅れと自動車分野の回復遅延により売上・利益が目標未達
- 北米市場が想定下回り、顧客の設備投資タイミング遅延で購買サイクル鈍化
- 米国関税と原材料費高騰が原価押し上げ、利益率を圧迫

② 収益性と資本効率の改善

- 4つの成長戦略で目標未達が顕在化、複合要因の実態把握が必要
- 資本配分の透明性と優先順位の再設定が急務
- 投資リターン最大化の体制構築と低採算案件の縮小・撤退を迅速化

③ 組織運営と実行力の強化

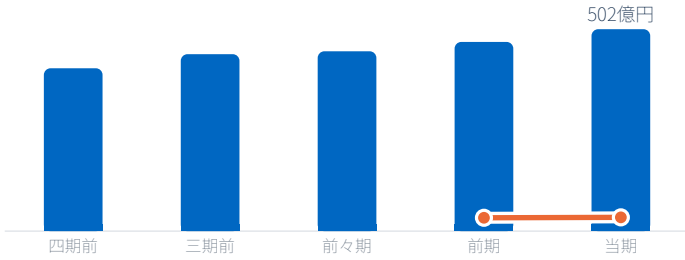
- 生産性とエンゲージメント改善が計画より遅れ
- デジタル化・業務改革の推進力不足が競争力維持を困難化
- グループ全体の組織運営と現場実行力強化の具体施策を明確化

面接で使えるポイント

- 2019年に掲げた10年ビジョン達成に向けて、2026年度『Mission G-final』で営業利益60億円を目指す
- CO2削減20.5%達成など環境領域で前進。脱炭素と資源循環ソリューションで新収益源創出
- 働きがいと働きやすさ両立で人財力最大化し、個人成長と組織競争力向上を推進

証券コード 5957

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
502億円営業利益率
6.8%財務健康度
59点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
577万円

金属製品内 63位/86社

平均年齢
42.3歳

金属製品内 56位/86社

平均勤続
19.8年

金属製品内 12位/86社

女性管理職
6.5%

金属製品内 14位/65社

男性育休
100.0%

金属製品内 12位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日東精工(株)【5957】：決算情報

